尾道市瀬戸田町B&G海洋センターの指定管理者(指定管理期間:令和6年4月1日から令和11年3月31日まで)について、次のとおり候補者を指名により選定した。

1 指定管理者候補者

候補者	特定非営利活動法人フレンド・シップせとだ
代表者	理事長 脇本 達成
住所	尾道市瀬戸田町林 19番 5
指定期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日(予定)
管理費用提案額	43,930 千円(予定)

【指名選定理由】

- (1) 尾道市公の施設における指定管理者の指定手続に関する条例第2条の規定により、指定管理者を公募によることなく、指名することとした。
- (2) 候補者は法人設立以降、ウオーキングやセンターを利用してのアクアビクス教室、健康体操教室の開催など、地域住民のスポーツへの参加意欲の向上、健康づくり、世代を超えた交流の場づくりの創出を行っている。また、本件施設において水泳教室を開催し、子どもたちの泳力向上と健全育成にも取り組むなど、その多種にわたる活動は地域住民に欠かせない活力の源となっている。
- (3) 公共スポーツ施設の管理運営については、平成24年に国が示した第1期スポーツ基本計画によると、「住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備」の具体的施策展開として、「地方公共団体においては、地域の実情に応じて公共スポーツ施設の指定管理者として総合型クラブを積極的に活用することが期待される。」と明記されている。
- (4) 上記の方針に基づき、候補者は平成 26 年度から本件施設の指定管理者を担っている。これまで施設利用者の声も聞きながら、安全対策・利便性向上などの環境づくりや効率的な運営に努めており、事業実施者、施設運営者両方の立場から本件施設を拠点にして活動を行っている。
- (5) 以上のことから、本件施設と密接に関わる総合型スポーツクラブである特定非営利活動法 人フレンド・シップせとだが管理を行うことで、施設の効果的・効率的な運営とともに、 設置目的である充実した事業推進が期待できる。

2 施設の概要

所在地	尾道市瀬戸田町林 19 番地 5
施設の設置目的	青少年の健全育成及びスポーツレクリエーションの振興を図ること
現管理方法	特定非営利活動法人フレンド・シップせとだ

3 尾道市瀬戸田町B&G海洋センター指定管理者選定状況

仕様書に基づき、事業計画書、人員配置計画、収支計画ほか関係書類を審査し、適正であると判断した。